

目 次

第1章 調査の概要

1	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査内容	1
	(1) 小学生、中学生、高校生の生活実態や意識の調査	
	(2) 保護者の教育的態度や関心についての調査	
3	調査設計	2
	(1) 調査地域	
	(2) 調査対象	
	(3) 標本数	
	(4) 調査方法	
	(5) 調査期間	
	(6) 記入方法等	
4	回収結果	2
5	調査実施機関	2
2	調査対象の属性	3
	基本属性	3
	(1) 小学生、中学生、高校生	
	(2) 保護者	

第2章 調査結果(青少年)

1	家庭生活	5
1	家族との関係	5
	(1) 家族との対話	5
	(2) 対話の相手	5
	(3) 対話の内容	6
2	家庭生活での不満	7
3	家庭の日の認知	8
4	生活実態	9
	(1) 放課後の過ごし方	9
	(2) 休日の過ごし方	10
5	保護者との関係	11
2	大人に対する認識	14
1	理想の大人	14
2	大人の悪いところ	15

3 悩みや心配事	16
1 内容	16
2 相談相手	17
3 相談窓口の認知状況	18
4 非行	19
1 非行についての考え	19
(1) 非行の原因	19
(2) 非行防止対策	19
2 万引き	20
(1) 万引きについての考え	20
(2) 周囲の状況	20
3 万引き防止対策	21
4 中高生の行動について	22
5 喫煙・飲酒	23
(1) 喫煙経験	23
(2) 飲酒経験	24
5 スマートフォン・携帯電話の利用状況	25
1 所有状況	25
2 種類	25
3 所有時期	26
4 メールの利用	26
5 サイトの閲覧	27
6 フィルタリングの利用	27
7 家庭のルール	28
8 ルールの遵守	29
6 インターネットの利用状況	30
1 トラブル等の経験	30
2 その他の機器	31
3 インターネットに関する啓発や学習の経験	32
4 インターネットに関する学習意向	33
7 フィルタリングに関する認識	34
1 フィルタリングの認知度	34
2 フィルタリングの印象	35
3 フィルタリングに関する法令の認知度	35

第2章 調査結果(保護者)

1 家庭生活	37
1 子どもとの関係	37
(1) 対話の頻度	37
(2) 対話しない理由	37
(3) 子どもと一緒にすること	38
(4) 子どもとの関係	39
2 家庭の日の認知	41
2 地域生活	42
青少年健全育成	42
素行の悪い未成年への対応	42
3 悩みや心配事	43
1 悩みや心配事の内容	43
2 相談相手	44
(1) 悩みを相談する相手	44
(2) 相談窓口の認知状況	45
4 非行	46
1 非行についての考え	46
(1) 非行の心配	46
(2) 非行の原因	46
2 非行防止対策	47
5 性・暴力の情報	48
1 性描写の氾濫	48
(1) 性を扱ったテレビ・映画・雑誌等への感想	48
(2) 性描写が青少年に与える影響への対策	48
2 暴力描写の氾濫	49
(1) 暴力や残酷な内容を扱ったテレビ・映画・雑誌等への感想	49
(2) 暴力や残酷な描写が青少年に与える影響への対策	49
6 喫煙・飲酒についての考え	50
7 子どものスマートフォン・携帯電話の利用状況	51
1 所有状況	51
2 付与時期	52
3 インターネットの利用	52
4 フィルタリングの利用	53
5 フィルタリングを利用していない理由	54

6	フィルタリングを解除した理由	55
7	携帯電話等を購入する際、子どもが使用する旨を販売業者に伝えたか	56
8	販売業者からフィルタリングに関する説明を受けたか	56
8	保護者による子どもの管理	57
1	子どものトラブル等の経験に対する認識	57
2	家庭のルール	58
3	ルールの遵守	59
4	その他の機器	59
9	インターネットに関する保護者の認識	60
1	インターネットに関する啓発や学習の経験	60
2	インターネットに関する学習意向	61
3	フィルタリングの認知度	62
4	子どものインターネット利用に必要な取組	63
5	フィルタリングに関する法令の認知度	64

第3章 調査データ(青少年)

1	青少年調査集計表	65
1	家庭生活	65
2	大人に対する認識	67
3	悩みや心配事	67
4	非行	68
5	スマートフォン・携帯電話の利用状況	70
6	インターネットの利用状況	71
7	フィルタリングに関する認識	72

第3章 調査データ(保護者)

2	保護者調査集計表	73
1	家庭生活	73
2	地域生活	74
3	悩みや心配事	74
4	非行	75
5	性・暴力の情報	76
6	喫煙・飲酒についての考え	76
7	子どものスマートフォン・携帯電話の利用状況	77
8	保護者による子どもの管理	78
9	インターネットに関する保護者の認識	79

【この冊子の読み方】

- 1 N は質問に対する回答者数で、100%が何人の回答に相当するかを示す、比率算出の基数である。
- 2 回答が記入されていないものについては、回答者数から除いて結果を算出した。
- 3 結果は、百分率で表示した。結果の比率(%)は、原則として小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、個々の比率の合計と全体を示す比率は一致しないことがある。
- 4 1人の対象者に1つのみの回答を求めた場合は(単数回答)と表示し、2つ以上の回答を求めた質問については、(複数回答)(2つまで回答)等と表示した。その場合、回答者数を基数とするため、比率の合計は100%を超える場合がある。